

学校運営協議会だより

令和4年12月14日
上尾市立太平中学校
発行者 校長 井浦博史
学校 HP 太平中学校 → [検索](#)

アクションプラン 進めています！！

学校と地域が協働して子供たちを育成していくためには、学校と地域がそれぞれの課題を認識し、共通の目標やビジョンを持つことが必要です。そこで、本校や本校のある平方地区にはどんな課題があり、どうすればその課題が解決できるのか、そのために学校は何をすべきか、地域は何ができるか、学校運営協議会はその両者を上手につなげていくために何ができるのか等を、昨年度から熟議し、「令和4年度 上尾市立太平中学校 学校運営協議会 アクションプラン」を作成し、今年度は実際にアクションを起しました。

令和4年度 上尾市立太平中学校 学校運営協議会 アクションプラン

目標	学校	地域	学校	学校	学校
確かな学力を育む学校。	あいさつが溢れる学校。	きれいで和やかな学校。	地域とともにある学校。		
・まなび続ける地域。	・あいさつが飛び交う地域 ・誰ともあいさつができる。	・不法投棄が無い地域 ・ゴミの分別、収集日を守れる地域。	・学校と共にある地域。		
学校でできること。	・補習授業 ・各種検定試験の会場開放 ・コハトン問題集の実施 ・小中学校への学習支援 ・GIGAスクール（ICT化） ・達成感を与える授業。	・普段から挨拶の指導 ・礼儀の指導 ・生徒会によるあいさつ運動	・リサイクル活動 ・自治会と連携 ・生徒のボランティアで参加。	・体育祭や合唱祭を地域の開催でも見られるようにする。	
家庭や地域ですること。	・家庭学習 ・基礎的習熟（基礎の習熟率） ・朝ご飯 ・読書の推進 ・地域版太平ゼミの企画（ほめる（ほめすぎない））。	・小学校では、地域の団体に親子を善用してもらい、挨拶できる大人が分かるようにしている。 ・あいさつ運動の強化。	・花いっぱい運動の回数を増やす ・保護者が授業を見に来る（学期に1回程度） ・除草作業 ・クリーン活動 ・パン作りなどの学校修繕（人材を活かす） ・たくさんある公園の清掃活動	・地域の行事当日に参加しやすいように、会議などの集まりにも生徒が参加する。 ・自治会同士の横の繋がりを見直し、活動を活性化 ・地域でのネットワークを形成 ・地域行事、祭りのボランティアを積極的に実施	
学校運営協議会でできること。	・読み聞かせ（地域の方、保護者の方が読む）	・青少年育成委員会とのあいさつ運動を学期に1回以上実施する。 ・生徒と大人の懇談会（生徒と大人の交流）	・地域の清掃活動と一緒に参加する。	・学校行事への参加サポート	

アクション①

委員による読み聞かせの実施

アクション②

あいさつ運動への参加



先日開催した第4回学校運営協議会では、今回のアクションについて3学期も継続して実施していくことが決まりました。
今後もアクションプランの具現化を進め、学校と地域が協働して子供たちを育成していくコミュニティ・スクール太平中を目指していきたいと思ひます。